

対馬におけるツマキオオヒラタアブの記録

境 良朗

突然かなりの羽音とともに現れ、下草間を縫うように飛翔していた。一瞬ハチか！と思い採集するとハナアブであった。姿形からベッコウハナアブの仲間だと思い込んだのが間違いの元、…かなり遠回りして同定に行き着いた。初夏と秋の年2回発生するというのが詳しい生態は分かっていないらしい。

ツマキオオヒラタアブ（オオヒラタアブ属）

Dideoides coquilletti (van der Goot. 1964)

1ex., 18-V-2013, 対馬市厳原町内山. 筆者採集

なお、長崎県の離島では、野下広人氏が上五島で採集されている。

(参考Webサイト「ゴトウヒラタの戯事」)

